淺草物語

へ遠13
1295
5

特
へ13
1295
5

[illegible]天明根書文

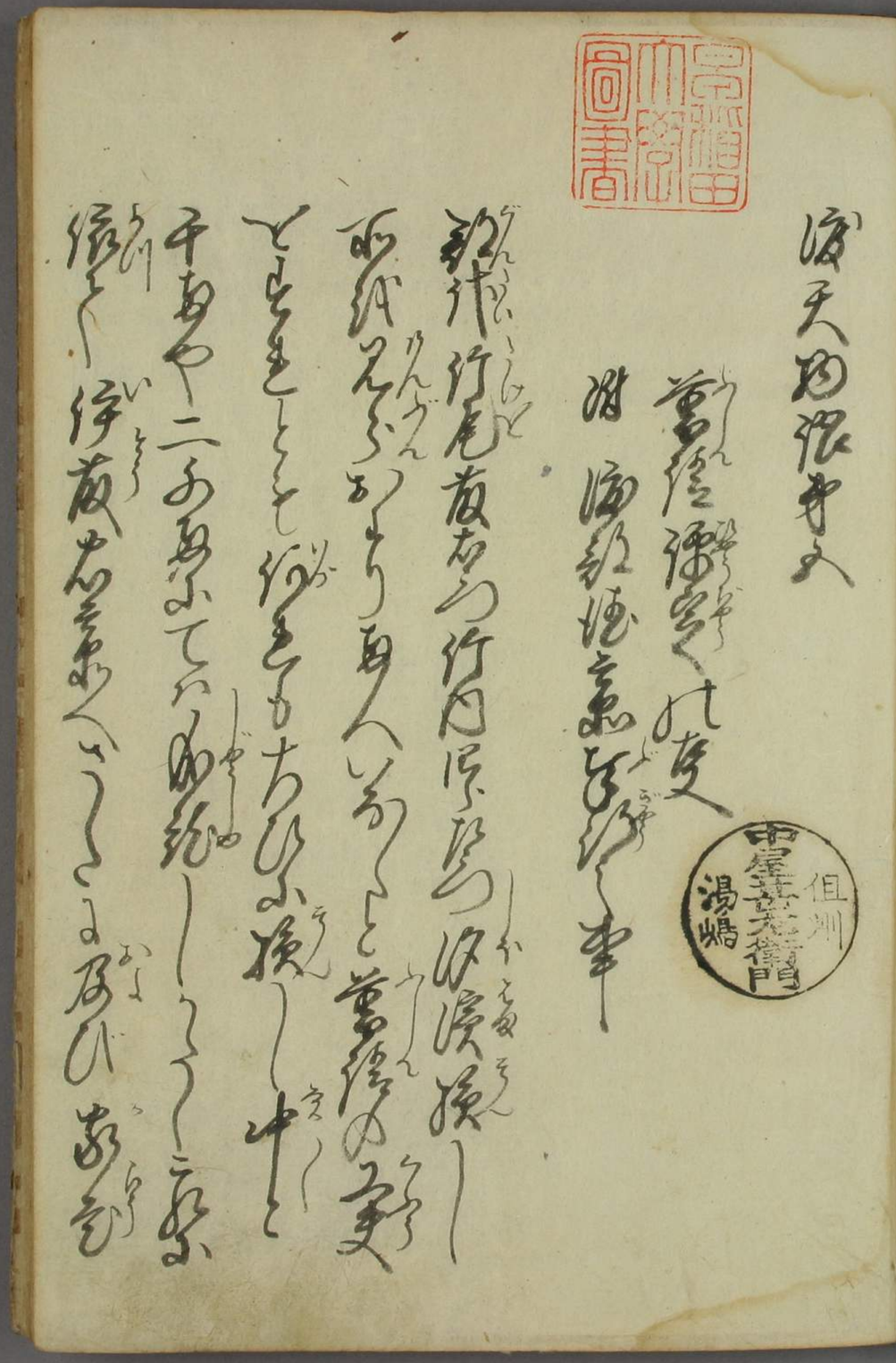
同源

一 [illegible]

附 [illegible]

一 [illegible]

附 大員[illegible]の事



但州湯嶋

用人五郎作儀申上候に付
まで出張仕候ハ[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
いうこの事より一百文の[illegible]
の紙とあるとやうに[illegible]
[illegible]
[illegible]
功[illegible]の明[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
一百二石[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

二ヶ月半りに御暇さしたまへ　むかしの法師
ゆゑしいかとこたへたるなり　源平一人前に
一日卯の時に寺下り　九ヶ所の六人の
を一ヶ所へ　三百人　御会の言葉
六年目に　紀之　塩屋一郎前三百
六年降　和泉　太郎　別
対馬　利長　三百六年人　同断
くさり　豊後　長ヶ浦
美濃六年目に　紀之　方たち

はらくさ　豊後　御暇
明こ　ゆり　別当
陸奥　御暇
日数　明　はらくさい
時　同　て　明　同
ゆゑ　ゆり　郡　御暇
人数　十一月十日
いよ　豊後　長屋七郎

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

行そかまつ大藤内清ひとを源
氏物語ならぬ物語
あちひよ清ひ〳〵わつ今ひ行ひ
あ物語ひ又わつしき明石あ
そ明ひ〳〵ひ〳〵重ねる所ひ
用意ひ〳〵ひ〳〵ひ行ひ
行ひ大藤内ひ行ひ
物語と源氏ひ〳〵
ひ物語ひ源氏物語行ひ
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳�ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳�ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵
ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵ひ〳〵

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

一説一業所感とて法華経
等を説く月の方角門前の池も無
き事なれども夢に現世に成る法
華経
無量義経の二巻の法華経
は一巻を開き捨て
経の中に
すなわち法華経の
内なる法華経
今の経なる法華経
の内なる

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

わすれぬとなげかるる御邸もかすひのまに文ちらす春と入鄙のうらまと御殿
しきりわすれぬらん

御文用紙者文